

## ○令和5年度 児童アンケート結果より

項目1「学校生活は楽しい」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』の割合を合わせると、95.2%（R5）と昨年度に引き続き9割以上の児童が肯定的な回答となっていました。今後も、児童にとって学校が楽しくなるように、わかりやすい授業を行うことや人権教育の充実、学校行事のさらなる工夫などに継続して取り組んでいきます。

項目2「授業はわかりやすく楽しい」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』の割合を合わせると、90.5%（R5）と昨年度に引き続き9割以上の児童が肯定的な回答となっていました。しかし、項目3「自分の勉強の力は上がっていていると思う」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』を合わせた割合が87.7%（R4）から85.5%（R5）と2.2ポイント減少していました。項目4「授業中は、思ったことや考えたことを進んで発表している」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』の合わせた割合が61.3%（R4）から61.5%（R5）と0.2ポイント増加していました。今後も、さらにわかりやすい授業を行うことを通して、「主体的・対話的で深い学び」の実現のために、自分の考えたことを発言したり、友だちの意見と比べて発言したりする児童の育成に取り組んでいきます。

項目5「家でもほぼ毎日学習している。」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』の合わせた割合が74.6%（R4）から64.7%（R5）と9.9ポイント減少しています。学力向上には、自ら意欲的に継続して取り組むことが必要だと考えております。学校からは毎年4月に各学年に家庭学習の手引きなどを配布し、発達段階に応じて学習の仕方を説明しています。目的を明確にし、家庭学習の習慣が身につくよう取り組んでいきます。

項目6「読書や読み聞かせの時間は楽しい」、項目7「あいっこの時間が好きだ。生活科が好きだ」、項目9「自分はいいさつを進んでできている」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』を合わせた割合が昨年同様肯定的な回答が8割から9割と高い値でした。ただし、項目8「掃除の時間はだまって丁寧に掃除をしている」の値は、74.9%（R5）と、昨年から8.1ポイント減少していました。毎日の清掃活動を通して、きれいにすることの気持ちよさに気付くとともに、友だちと協力したり、自己の役割を果たしたりしながら、勤労意欲や公共心を養い、豊かな人間性をもつ子どもを育てるために、今後も無言清掃の励行を行っていきます。

項目10「友達はやさしくしてくれる」、項目11「いじめや仲間はずしをしないで誰とも仲良くできる」、項目12「なんでも相談できる先生や友だちがいる」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』を合わせた肯定的な回答がそれぞれ9割を上回っています。今後も人権教育を大切に、仲間づくりを行っていきます。特にいじめについては、毎日の生活観察はもちろんのこと、時機に応じた『学校生活アンケート』を実施することで早期発見に努め、今後も迅速な対応を行っていきます。

項目13「運動会や遠足などの行事や校外学習・地域の人に教えてもらう学習は楽しい」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』を合わせた割合が94.8%（R5）と高い値でした。今年度はコロナ禍あけ、久しぶりの全学年そろっての運動会を実施するなど、中止していた様々な行事を再開いたしました。今後も充実した学校行事を工夫して行なっていきます。

項目14「外遊びや体を動かすことを進んでしている」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』を合わせた割合が87.0%（R4）から81.4%（R5）と5.7ポイント減少しています。今後は、運動の重要性を伝え、体力向上の指導・支援に継続して取り組んでいきます。

項目15「給食は好き嫌いせず、できるだけ残さず食べている」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』を合わせた割合が79.7%（R5）でした。食育やSDGsの取組を進めていく上で、好き嫌いをせず給食を食べるようにし、残食を減らしていく指導をしていきます。

項目16「ゲームやSNS・携帯電話等・スマホについてお家の人と話し合っ  
て決めたルールを守っている」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』  
を合わせた割合が79.7%（R5）でした。普段のインターネット・SNSのル  
ールについて、学校での指導を継続するとともに、保護者の皆様にもご  
協力をいただきたいと思います。

項目17「地震や火事  
のとき、また、不審な人が現れたときなど、危険から身を守ることに  
ついて教わった」、項目18「交通のルールを守って安全に行き来でき  
ている」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』の合わせた割合は  
それぞれ9割以上と高い値でした。しかし、交通ルールについては、現  
状をみてみますと道路や横断歩道の通り方において危険を感じる場  
面も少なくありません。普段から正しい道路の歩き方や自転車の乗り  
方など、引き続き指導を行っていきます。保護者の皆様には、登校時  
に交通指導を行っていただき、感謝をしております。今後も子ども達  
の安全のためによりしくお願いいたします。

今後も「学校生活は楽しい」の向上を目指し、さらに他の項目にお  
いても肯定的な割合が増えていくことを目標として、学校教育に取り組  
んでいきます。

## ○令和5年度 保護者アンケート結果より【学校生活について】

ほとんどの項目において、『そう思う』と『やや思う』という肯定的な回答の割合が9割以上、または9割近くになっていました。保護者の皆様から、本校教育に対しての一定のご理解を得ているものと捉えています。

項目3「学校は特色ある教育活動を行っていることを知っている」では、『よくあてはまる』の割合が47.3%（R4）から45.4%（R5）と8.1ポイント増加していました。生活科・総合的な学習などの時間を中心に外部講師を招いたり、交流学习や体験学習を積極的に行ったりしてきました。今後も、地域に根ざした特色ある教育活動を続けていきたいと考えています。

これまで行ってきた特色ある教育活動（地域の方のボランティア活動・出前授業・体験活動など）

- 保護者による読み聞かせボランティア活動「おはなしくれよん」月2回（全学年）
- 伝統文化としての「藍染め」の継承
  - ・藍染め調べ活動・体験（5年）
  - ・藍染め作品作り（6年）
- 「藍の館」との連携・体験的な活動
  - ・お盆時期の藍染め体験ボランティア
  - ・児童作品展（9月）
  - ・藍染め指導ボランティア講師との連携
- 学校独自のキャラクター（すだ藍子・アイナンジャー）の活用
- 阿波踊り指導ボランティア 踊り・鳴り物（5・6年）
- 民生委員さんとの独居老人訪問活動（11月）
- 鍵盤ハーモニカ講習会（1年）
- むかしの遊びボランティア活動（1年）
- 赤ちゃん先生プロジェクト（2年生）
- リコーダー講習会（3年）
- 社会科見学「地域探検・スーパーマーケット・消防署など」（3年）
- 10歳を祝う会（4年）
- ケータイ・スマートフォン安全教室（新1年・5・6年）
- 陶芸教室，租税教室，薬物乱用防止教室（6年）
- 食生活改善「藍愛グループ」および保健センターによる食生活指導（6年）
- ユネスコスクール加盟
- フランスの学校との交流「ボンジュール・プロジェクト」（6年）

保護者の皆様の家庭教育に関する設問では、昨年度に引き続き、多くの項目において『よくあてはまる』と『ややあてはまる』という肯定的な回答の割合が8割以上になっていました。保護者の皆様のお子様の家庭生活に対する考えを理解することができました。今後も、家庭教育と学校教育が協力していくことにより、お子様の健やかな成長につなげていきたいと考えています。

項目30「子どもに読書の習慣づけをしている。」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』を合わせた割合が54.3%（R5）で昨年の54.7%（R4）と低い割合が続いており、十分に習慣づけているとは言いがたいところがあります。家庭と学校が連携し、読書習慣が身につくよう工夫して組んでいきます。

項目32「テレビやゲーム、インターネット、携帯電話、スマホは適度な時間内で節度ある使用をさせている。」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』を合わせたの割合が65.4%（R5）で昨年の69.2%（R4）、減少傾向が見られました。ネット環境が加速度的に普及していく中、今まで以上にゲームやSNSでのトラブルに気をつけていかなければなりません。学校においては、児童の個人情報やネットに流れたり、「いじめ」にならないよう継続して指導しています。また、保護者の皆様への協力の文書配布もしております。

評価結果をもとにして、【子どもたちの健やかな成長を目指し、生きる力を育む視点】から、今後も引き続き、下記の重点方針について取り組んでいきます。

実現に向けましては、学校教育だけの取り組みにだけで不十分であり、家庭との教育課題の共有を図るとともに、一層の連携を深めていくことで成果が上がっていくと考えております。

今後も、藍住南小学校教育へのご理解・ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

### 令和5年度 藍住南小学校の重点目標

#### 1 あいさつ・無言清掃活動の推進

心も磨く元気なあいさつ・無言清掃活動の励行

#### 2 学力向上の推進

楽しく分かる授業の展開・読書活動の充実・『藍南学習ルール』の徹底

#### 3 人権教育・特別支援教育の推進と充実

人権意識の高揚と一人一人を生かす特別支援教育の充実

#### 4 情報発信と家庭との連携への取り組み

学校行事の様子や各種便りをホームページやメールで配信

#### 5 特色ある学校づくり(ユネスコスクール)

地域の伝統的な文化の理解と継承：藍染め、阿波踊り（踊り、お囃子）、和楽器体験など